



報道関係者各位  
プレスリリース

2015年11月24日  
ハイアット ホテルズ アンド リゾーツ

**ハイアットのホリデープロモーション  
THE PLACES YOU CAN EXPLORE  
アジア、ヨーロッパ、中東、アフリカの115軒で実施**



ハイアット ホテルズ アンド リゾーツは、ハイアット通常料金の最大25%OFFでご宿泊いただける期間限定のホリデープロモーションをご用意いたしました。対象ホテルはアジア、ヨーロッパ、中東、アフリカの115軒で、日本国内の10ホテルも含まれます。ご予約期間は2016年2月22日までの3ヶ月で、ご宿泊期間は地区により異なり、アジアは2015年11月26日～2016年2月29日、ヨーロッパ、中東、アフリカは2015年12月15日～2016年3月15日(但しドイツとドバイは2016年1月1日～同年3月15日)です。詳しくは次頁をご参照ください。

ハイアット ホテルズ アンド リゾーツでアジア太平洋地区ブランド&コマーシャル戦略担当シニアヴァイスプレジデントを務めるカーリーナ・コーレンゲルは、「ハイアットのロイヤリティプログラムの会員や顧客の皆様、そしてまだハイアットを利用されたことのない旅行者の皆様に、歓びと輝きに満ちたホリデーシーズンをお届けするためのプロモーションです。対象ホテルは雪が舞うウィーンやモスクワから熱気あふれるバンコクやヨハネスブルクまで、ご気分や目的に合わせてご自由にお選びいただける115軒のホテルとリゾートを揃えました。是非この機会に、今まで行きたくても行けなかった旅先を選んで、ご家族やご友人とともに私どもホテルの素晴らしい施設とサービスを心ゆくまで満喫してください」と、語っています。

## THE PLACES YOU CAN EXPLORE

### ホリデープロモーション概要

ご予約期間: 2016年2月22日(月)まで

ご宿泊期間: アジア 2015年11月26日～2016年2月29日  
ヨーロッパ、中東、アフリカ 2015年12月15日～2016年3月15日  
ドイツ、ドバイ 2016年1月1日～2016年3月15日

ご利用規約: ・宿泊日の3日前までにご予約ください。  
・ご予約時にご宿泊料金の全額をお支払いいただきます(返金不可)。  
・詳細はホームページ [www.hyatt.jp](http://www.hyatt.jp) でご確認ください。

ご予約方法: [www.hyatt.jp](http://www.hyatt.jp) または世界各地のハイアット グローバル コンタクトセンターで承ります。ご予約の際には「The Places you can Explore」をご指定ください。  
ハイアット グローバル コンタクト センター ジャパン  
TEL: 03 3222 1234 / 0120 512 343 (東京03 地域外フリーコール)

対象ホテル: アジア、ヨーロッパ、中東、アフリカ地区 115のホテルおよびリゾート

#### アジア(65軒)

日本(10)  
韓国(5)  
香港(3)  
台湾(1)  
中国(28)  
インドネシア(4)  
カンボジア(1)  
グアム(1)  
サイパン(1)  
シンガポール(1)  
タイ(3)  
フィリピン(1)  
ベトナム(2)  
マカオ(1)  
マレーシア(2)  
モルディブ(1)

#### ヨーロッパ(34軒)

アゼルバイジャン(1)  
アルメニア(2)  
イギリス(2)  
ウクライナ(1)  
オーストリア(1)  
オランダ(2)  
キルギス(1)  
ギリシャ(1)  
スイス(1)  
セルビア(1)  
タジキスタン(1)  
トルコ(3)  
ドイツ(5)  
フランス(7)  
モロッコ(2)  
ロシア(3)

#### 中東&アフリカ(16軒)

アラブ首長国連邦(8)  
カタール(1)  
サウジアラビア(1)  
オマーン(1)  
ヨルダン(1)  
タンザニア(2)  
南アフリカ(1)  
エジプト(1)

## ハイアット ホテルズ コーポレーションについて

ハイアット ホテルズ コーポレーション(本社: 米国イリノイ州シカゴ)は、ハイアットが誇る洗練されたおもてなしと心地よい寛ぎを提供する、世界有数のホスピタリティ企業です。世界各地で働くハイアットスタッフ一人ひとりが、お客様の人生に感動と輝きをもたらす“本物のホスピタリティ”を提供しています。現在、世界中でパーク ハイアット(Park Hyatt)、アンダーズ(Andaz)、グランド ハイアット(Grand Hyatt)、ハイアット(Hyatt)、ハイアット セントリック(Hyatt Centric)、ハイアット リージェンシー(Hyatt Regency)、ハイアット プレイス(Hyatt Place)、ハイアット ハウス(Hyatt House)、ハイアット ジラーラ(Hyatt Zilara)、ハイアット ジーヴァ(Hyatt Ziva)、ハイアット レジデンス(Hyatt Residences)とハイアット レジデンス クラブ(Hyatt Residence Club)のホテル、リゾート、レジデンス、パッケージオーナーシップ施設を、運営、フランチャイズ管理、ライセンス契約、所有、開発しています。2015年9月30日現在、ハイアット ホテルズ コーポレーションのポートフォリオは世界 52 ヶ国で 627 施設です。詳しくは [www.hyatt.com](http://www.hyatt.com) をご覧ください。

## 将来予測に関する記述について

本プレスリリースに含まれる記述で歴史的事実でないものは、1995 年米国私募証券訴訟改革法(Private Securities Litigation Reform Act of 1995)が定める「将来予測に関する記述」(Forward-Looking Statement)に該当します。かかる記述は、当社の計画、戦略、財務実績、将来見通しもしくは将来事象に関する記述を含み、また予測困難な既知もしくは未知のリスクに関わります。このため、当社の実際の成果や業績は、将来予測に関する記述に明示または暗示されている内容と大きく異なる場合があります。かかる記述の文中にある「かもしれない(may)」、「可能性がある(could)」、「期待する(expect)」、「意向である(intend)」、「計画している(plan)」、「求める(seek)」、「予想する(anticipate)」、「考えている(believe)」、「予測する(estimate)」、「予想する(predict)」、「潜在的(potential)」、「続ける(continue)」、「あり得る(likely)」、「するつもりである(will)」、「するかもしれない(would)」その他これらに類する単語や類似の表現、又はその否定形の使用によって、当該文章が「将来予測に関する記述」であると判断できることがあります。「将来予測に関する記述」は、当社及び当社の経営陣によってその内容が妥当であると判断されていながらも、必然的に不確かな性質の予測及び前提に基づくものです。現在の期待と実際の結果との間に大きな相違をもたらしうる要因としては、現在の景気低迷の落ち込み度合いとその継続期間、当事業や旅行・レジャー業界における消費水準と顧客の信頼、客室稼働率や平均宿泊料金の低下、将来起こり得るテロ攻撃などの敵対行為や旅行に影響を及ぼす敵対行為発生への恐れ、旅行関連の事故、当社顧客の嗜好や選好の変化、提携業者や労働組合との関係、労働法の改正、他の資産所有者、フランチャイズ加盟者もしくはホスピタリティ事業パートナー等の財務状況及びこれら当事者と当社との関係、将来的な買収及び処分並びに新たなブランドコンセプト導入に伴うリスク、当社が事業を行う業界や市場における競争環境の変化、法的手続の結果、連邦・州・地域または外国の税法の改正、為替相場の変動、資本市場の一般的な価格変動や当社の資本市場へのアクセス力等々が含まれます。かかるリスク及び不確定要素については、米国証券取引委員会に提出されている各種報告書(書式 10-K による年次報告書を含む)において、より完全に記載されています。本プレスリリースの配信日現在において発表された将来予測に関する記述に過度に依拠されることのないようご注意ください。当社は、適用法令によって義務付けられる場合を除き、実際の結果、新たな情報、将来の事象、前提条件の変化、その他将来予測に関する記述に影響を及ぼす要素の変化を、かかる記述に反映させるように将来予測に関する記述を公的に更新する義務を負いません。仮に、当社が将来予測に関する記述の 1 つまたは複数について更新した場合であっても、そのことから、その後、かかる記述又は他の将来予測に関する記述に関してさらなる更新がなされることを意味するものではありません。

### 本件に関する報道関係者のお問い合わせ先

ハイアット ホテルズ アンド リゾーツ

コーポレート コミュニケーションズ 仲松

TEL: 03 3222 4088 (直通) FAX: 03 3222 0390 Email: [yoko.nakamatsu@hyatt.com](mailto:yoko.nakamatsu@hyatt.com)